

令和5年6月26日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

オズウイルスによる心筋炎と診断された患者の報告について（情報提供）

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび大阪府より、厚生労働省の標記事務連絡について案内がありましたので情報提供いたします。

今般、2022年初夏に心筋炎で亡くなられた患者について、茨城県衛生研究所と国立感染症研究所における検査の結果、オズウイルス（Oz virus）による心筋炎と診断されたことが報告されました。

オズウイルスは、オルソミクソウイルス科トゴトウイルス属に属するウイルスで、2018年に国内のマダニから初めて分離・同定されたウイルスです。これまでヒトを刺咬するマダニで検出されており、感染マダニの刺咬により感染する可能性が考えられますが、感染経路について現時点で確立された知見は得られていません。

今般の大阪府通知は、厚生労働省において、本症例に関するQ&Aなどの資料が取りまとめられたことを知らせるものです。

なお、本症例に関わらず、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）や日本紅斑熱、つつが虫病等のダニ媒介感染症については、継続して患者の発生が報告されています。

マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になることから、各種資料の内容をふまえ、ダニ媒介感染症の予防対策の周知・啓発について、引き続き協力が依頼されています。

貴会におかれましてはご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

【大阪府ホームページ（通知文書掲載先）】

（検索エンジンで、「大阪府 令和5年度感染症法関係通知」でもアプローチ可）

<https://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/reiwa5nentuti.html>

